



生田緑地に猫を捨てないでください。

生田緑地猫の会20周年

生田緑地猫の会は、2005年秋に発足しました。生田緑地の自然環境と日本民家園の建築物を守るため、野良猫を増やさないように活動するボランティアグループです。不妊手術をして繁殖を防ぎ、一代限りの命として見守るため、毎日定期的に給餌し、健康管理と個体数の確認をしています。また、定期的に給餌をすることで、新たな猫があらわれてもすぐに見つけることができ、新たな繁殖を防いでいます。この活動をTNR(Trap:罾で安全に捕まえ、Neuter:不妊手術をして、Return:元の場所に戻す)

活動を始めて数年は捨て猫が多く、大変な思いをしました。現在は以前ほどではありませんが、それでもたびたび、捨てられます。生田緑地にも、他の場所にも猫を捨てないでください。生き物を捨てることは、動物愛護法で違法行為として定められています。飼うのに困るほど増やさないように、不妊手術をしてください。どうしても飼えなくなった場合には、県や市の動物愛護センターや保護団体に相談するなど、新しい飼い主さんを探す努力をしてください。お願いします。

*令和7年5月に生田緑地マネジメント会議に入会しました。

といい、野良猫問題の有効な解決策となっています。TNRは「不妊手術をすれば終わり」ではなく、長く地道な見守りが必要です。発足以来、たくさんの方々のご協力をいただき、今日まで続けてきました。カンパをくださる方も多く、たいへん感謝しています。20年前は60匹程いた野良猫は現在数匹となっています。猫たち同様、生田緑地猫の会の活動も引き続き温かく見守ってくださいよう、お願いします。



五箇山がやってくる

30th ANNIVERSARY
WORLD HERITAGE
THE HISTORIC VILLAGES OF
SHIRAKAWA-GO AND GORAKAWA

民家園にある3棟の合掌造りのふるさと、富山県南砺市五箇山地方の「芸能」・「文化」が川崎にやってきます。今年は世界遺産登録30周年の年でもあり、こきり公演など盛りだくさん。実際に五箇山で暮らす方と交流もでき、文化を身近に体験できる貴重な機会です。

10月18日(土) 無料開園日

- 時 間 10:00～16:00
- 場 所 日本民家園
- *イベントによって開始時間、会場は異なります。詳しくは民家園ホームページでお知らせします。



もりのにじの感想やメッセージをお待ちしています!

宛先は東口ビジターセンターまで。ホームページからも投稿できます。
<https://ws.formzu.net/fgen/S64660348/>



アクセス

- 【東口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅南口より
 - 徒歩13分
 - 市バス(溝19)おし経経由「溝の口駅南口」行き
 - 市バス・東急バス(た83)「たまプラーザ駅」行き「生田緑地入口」下車徒歩3分
- 【西口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅北口より
 - 小田急バス(向10)「専修大学前」行き終点下車徒歩5分(伝統工芸館へはこちらが便利です)
- 【とんもり谷戸へ・・・】JR南武線「武蔵溝ノ口」駅南口より
 - 市バス(溝10、11、17、18)「初山」下車徒歩5分

お問い合わせ

生田緑地 東口ビジターセンター



お問い合わせフォーム
生田緑地へのお問い合わせはこちら

TEL 044-933-2300 FAX 044-933-2055

〒214-0032 川崎市多摩区枋形 7-1-4
<https://www.ikutaryokuti.jp/>

指定管理者 生田緑地共同事業体

川崎市立日本民家園 TEL 044-922-2181
かわさき宙と緑の科学館 TEL 044-922-4731
川崎市岡本太郎美術館 TEL 044-900-9898



公式ホームページ



公式X

未来を育てるミュージアム
生田緑地
ikuta ryokuchi park

●表紙の写真 メタセコイアの林とイロハモミジ

とく しゅう
特 集

紅葉を
見に行こう!

お知らせ

最新情報はホームページをご覧ください。

<https://www.ikutaryokuti.jp/>



生田緑地のミュージアムから、この秋のおすすめ

岡本太郎美術館



常設展

「岡本太郎 生きることは遊ぶこと」

ジャンルを超えた岡本の芸術活動と生き方の根底には「遊び」の精神が息づいていました。岡本の言う「遊び」とは、単なる娯楽や余暇ではなく、自身の全存在を賭けて勝負するものでもありました。そんな岡本太郎の人生と芸術における「遊び」をキーワードに、当館のコレクションから代表作を中心にご紹介します。



岡本太郎《森の控》1950年

10月28日(火)～2026年3月29日(日)

- 時 間 9:30～17:00(最終入館16:30)
- 場 所 岡本太郎美術館 常設展示室
- 料 金 要観覧料 中学生以下無料

改修工事に伴う展示室での展覧会休止について

2026年3月30日から2029年3月31日(予定)まで、改修工事に伴い展示室での展覧会を休止します。

館内展示室での展覧会は休止しますが、改修工事に影響のない範囲で、当面の間、館の一部エリアを活用した作品展示やワークショップのほか、アウトリーチの取組を行う予定です。カフェテリアTAOおよびミュージアムショップの営業等を含め、詳細は決まり次第当館ホームページでお知らせします。

休館
休園日

- 月曜日(月曜が祝日の場合を除く)
- 祝日の翌日(祝日の翌日が土日にあたる場合を除く)
- 年末年始のお休み 12月29日(月)～1月3日(土)

- 10月14日(火)はホリスタ(かわさきホリデー・アンド・スタディ)(旧称:かわさき家庭と地域の日)のため臨時開館、開園。翌10月15日(水)は臨時休館、休園。

- 岡本太郎美術館は10月20日(月)～10月27日(月)まで臨時休館

かわさき宙と緑の科学館



オーロラパネル展

10月11日(土)～12月14日(日)

- 時 間 9:30～17:00
- 場 所 かわさき宙と緑の科学館 1階 プラネタリウム入口横壁面
- 料 金 無料

プラネタリウム投影

本物の夜空のような体験をお楽しみください。

- 一般向け投影(約45分:生解説)
 - 10月「系外惑星を探る」
 - 11月「土星の“わ”」
 - 12月「冬至とクリスマス」

- 子ども向け投影(約35分:生解説+アニメーション)
 - 10月「流れ星みつけた!」
 - 11月・12月「なぞの天体ブラックホール」



10月4日(土)、10月14日(火)、10月18日(土)は特別投影スケジュールとなります。詳しくは、ホームページをご覧ください。

日本民家園



企画展「五箇山で暮らす
—世界遺産登録30周年特別展—」

民家園には富山県南砺市の五箇山地方の合掌造りが3棟移築されています。この3棟のふるさと「白川郷・五箇山の合掌造り集落」が世界文化遺産に登録されて30周年を迎えたことを記念して、五箇山地方の暮らしや文化に焦点を当てた特別展を開催します。

10月1日(水)～2026年5月24日(日)

*展示替え期間あり

- 時 間 9:30～17:00
(11月～2月は16:30まで)
*入園は閉園の30分前まで
- 場 所 日本民家園 本館企画展示室
- 料 金 要入園料 中学生以下無料

【企画展示解説】

- 一般向け 10月12日(日)、11月29日(土)
14:00～(約30分間)
- 子ども向け 12月13日(土)
10:30～(約20分間)



紅葉を見に行こう！

生田緑地が秋色に染まる季節がやってきました！
見回すと、彩り豊かな風景が広がります。
この秋は、紅葉をめぐる散策へ出かけましょう。

生田緑地の 秋色 カレンダー

10月から12月にかけて、
園内の各所でさまざまな
紅葉が楽しめます。
何度でもお越しください
ませ。

	9月	10月	11月	12月
イチョウ				
イロハモミジ				
カツラ				
ススキ(穂)				
トチノキ				
ナンキンハゼ				
メタセコイア				

*参考:2023年、2024年実績 *緑地内でも場所によって変動があります。

色づき始めから散り始め 見頃

1 メタセコイアの林



秋、中央広場から美術館まで続くメタセコイアの木々の葉が、日ごとに色を変える様を目の当たりにすると、心が躍ります。晩秋には降り落ちる葉が地面に絨毯をつくります。



メタセコイアの葉の絨毯と
かわさき宙と緑の科学館
のマスコットキャラクター
「かわさきぶりん」

2 七草峠からの紅葉風景



秋が深まると、眼下には色とりどりに染まった木々が広がります。色づいた森の中に、日本民家園の古民家が見えるのも風情たっぷり。秋の散策途中に、ぜひ立ち寄ってみてください。



3 D51とナンキンハゼ



科学館の前に展示されているD51形蒸気機関車(愛称:デコちゃん)とナンキンハゼの紅葉のコラボレーションで、人気のフォトスポットです。雨の日にはしっとりとした雰囲気の中でD51がつつややかに映えます。

4 伝統工芸館周辺のイロハモミジ



民家園西門を兼ねた伝統工芸館周辺のイロハモミジが真っ赤に染まります。西門から入園してすぐ橋の上から見る景色は見応え十分！

5 《樹霊I》と紅葉、ティータイムも



館外に展示されている岡本太郎《樹霊I》。秋には背景の木々が紅葉し、華やかに彩られます。カフェテリアTARO内のカウンター席やテラス席でティータイムを楽しみながらの観賞もおおすすめです♪



ナラ枯れや工事により
園路の一部が封鎖されている
場合があります。
詳しくはHPをご覧ください。



ガズミ



丘陵地～山地の林内に生育する在来種です。果実は10月頃に赤く熟します。

ムラサキシキブ



9～11月頃に紫色の実が見られます。園芸店では別種のコムラサキがムラサキシキブとして販売されていることがよくあります。

ヒマラヤスギ



「スギ」とありますが、マツの仲間。松ぼっくり全体はバラバラと崩れやすいですが、崩れた後に残る先端部分は、バラの花のように見えます。

ゴンズイ



10～12月頃、赤い実から黒い種子がのぞき、鮮やかなコントラストを楽しめます。

アカマツ



赤茶色の幹とずっと伸びた葉が特徴。秋には小さな松ぼっくりをたくさん落とします。

秋の実り、見つけた！
生田緑地で
出会う
木の実たち

季節のおすすめ情報

杵形山展望台

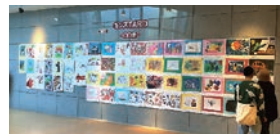


ダイヤモンド富士

杵形山展望台から、年に2回の観測チャンスがあるダイヤモンド富士。富士山山頂に日が落ちる瞬間に「ダイヤモンド」を見にお越しになりませんか。(雲や大気の状態によって、見えない場合もあります。)

●時 間 11月2日(日)16:31頃 ●場 所 杵形山展望台

岡本太郎美術館



第14回キッズTARO

作品募集&展示 テーマ「未来を見た」

美術館では岡本太郎作品と共に子どもたちの絵画作品を飾る、「キッズTARO展」を今年も開催します。テーマは「未来を見た」。皆さんの不思議な「未来」の世界をお待ちしています。

- 募集期間 10月1日(水)～10月19日(日) *消印有効
- 展示期間 11月1日(土)～11月30日(日)
- 募集資格 中学生以下
- 展示場所 岡本太郎美術館 ギャラリースペース(無料スペース)
- 作品サイズ 四つ切サイズ(38cm×54cm・縦横自由)以内

*応募の方法などの詳細は美術館ホームページをご覧ください。

かわさき宙と緑の科学館



サイエンスワークショップ

子どもから大人まで楽しめる、サイエンスをテーマにした簡単な実験や工作を行います。所要時間は15分程度で、どなたでも参加できます。*材料がなくなり次第終了。

毎週土曜日と10月14日(火・ホリスター)、11月23日(日・祝)
*12月27日(土)は開催しません。

●時 間 12:30～14:30(最終受付14:15)
●場 所 かわさき宙と緑の科学館 2階 学習室 ●料 金 無料

日本民家園

「夜の民家園ーもみじと古民家のライトアップー」

紅葉の時期に、園の一部をライトアップして公開する夜の民家園がおおすすめです！幻想的に照らし出された古民家と紅葉のコントラストをぜひお楽しみください。



11月22日(土)、23日(日・祝)、29日(土)

●時 間 17:00～20:00(入園は19:30まで)
●場 所 日本民家園 宿場、信越の村エリア
●料 金 入園料のみ(昼間入園した方は夜まで見学可)

「五箇山と古民家と日本酒の夕べ(vol.5)」 事前申込制

五箇山とのコラボ企画として、講座・日本酒・おつまみ・伝統芸能公演のほか、五箇山尽くしの特別な日本酒講座です。



11月16日(日)

●時 間 17:45～20:00(開場17:00)
●場 所 日本民家園 信越の村エリア
●申込み開始 9月27日(土)から先着順
●対 象 20歳以上の方 ●料 金 要参加料
*詳細は日本民家園ホームページやチラシにてご案内いたします。